

京都教区時報

京都教区広報委員会
 (編集長 村上透磨)
 京都教区本部事務局
 京都市中京区
 河原町通三条上る
 TEL 075-211-3025
 FAX 075-211-3041
 honbu@kyoto.catholic.jp

Home Page <http://www.kyoto.catholic.jp> 4345

第3回 神様の恵み

2022年 司教年頭書簡 「コロナ時代を生きる信仰II」
 「キリスト者の終活を始めよう」を受けて

この数か月、手荒れがひどく、いつも痛かったり、かゆかったりします。それが原因で、夜中に目が覚めることがあるくらいです。そういう時はお湯で手を洗って、その後で薬を塗りまします。理由はよく分かりませんが、お湯で手を洗うと多少楽になるのです。数日前、痛くなった時も、「もう、コロナのせいだ」と松阪の司祭館でボヤいてしまいました。ふと「いや、それでもいい方だ。必要な時にお湯が使えて、温かい布団に入って眠れている」と思いました。その時、幾つかのことが頭の中によぎっていました。今は給湯器が壊れても、コロナの影響で手に入りにくいそうですね。ベトナムがコロナの影響でロックダウンし、工場も閉鎖になったため、給湯器の部品が調達できないことが原因だというニュースを聞きました。また11年前の東日本大震災も、25年以上前に起こった阪神・淡路大震災も寒い時期に発生したので、その後、被災された方は困難な生活を余儀なくされました。今はコロナの影響でいろいろ不自由や、我慢していることはたくさんありますし、皆さんもそうでしょうが、それでも普通に生活できることに素直に感謝しないといけないと思えました。(今年の1月1日のミサの説教より)

今年の年頭書簡は終活について述べられています。終活の一つは、私たちの人生とその間に



受けた神様の恵みを考えることだと思えますし、「神とともに生きる永遠の今」(年頭書簡7)を味わうことに繋がります。

この原稿を書いている現在は2月中旬。1月中旬からまん延防止等重点措置が三重県に適用されましたので、私が主に担当

する伊勢・松阪両教会は同時期からミサを中止しました。ですが、この地方都市においても一向に感染拡大は収まらず、「まん延防止」は3月6日まで延長されます。出かけることもできず、ミサも他の活動もできず、人ともほとんど会わず、またもやブツブツとつぶやく気持ちもたげてきます。

この原稿を書く前に、「神様は私(たち)と共にいてくださると私たちキリスト者は信じている。それをどんな時に味わうことができるだろうか?」ということを思いめぐらしました。一旦、心を静かにしてみると、平凡な生活を通してでも神様の恵み・臨在を味わうことができるのではないかと思います。

三重南部ブロック担当司祭

鶴山進栄



2022年 カトリック京都司教区 人事異動のお知らせ

教区内の皆様

十 主の平安

皆様方におかれましては、日々福音宣教にお励みのことと存じます。2022年度の司祭・司牧者の人事異動のお知らせをいたします。新たな司牧者とともに信仰の祈りのうちに、神の国の完成を目指して、さらなる福音宣教にお励みくださいますようお願いいたします。

2022年3月5日

カトリック京都司教区
司教 パウロ 大塚喜直

I. 司祭・司牧者の異動

(4月18日付)

京都北部ブロック 担当司祭

(旧任命：山城ブロック 担当司祭)

ホセ・アントニオ・クレマ師
／フィリピン宣教会

山城ブロック 担当司祭

(旧任命：奈良ブロック 担当司祭)

ホン・ユンハク師／チェジュ教区

奈良ブロック 担当司祭

(旧任命：京都北部ブロック 担当司祭)

グマニト・ベネランド・ラウル (ランディ) 師
／フィリピン宣教会

京丹ブロック 担当司祭

モンテロ・ガルシア・ホルヘ師
／グアダルペ宣教会

三重地区 協力司祭

(旧任命：三重北部ブロック 協力司祭)

ヴィクトール・デラバン師
／エスコラピオス修道会

滋賀ブロック 共同宣教司牧協力者

(旧任命：山城ブロック 共同宣教司牧協力者)

シスター レオニダ・インデリブレ
／カルメル宣教修道女会

山城ブロック 共同宣教司牧協力者

(旧任命：滋賀ブロック 共同宣教司牧協力者)

シスター リーナ・ファラス
／カルメル宣教修道女会

II. 新しい職務の追加任命

(4月18日付)

広報委員会 担当司祭

ホセ・アルフレド・ゴンザレス師
／グアダルペ宣教会

青少年委員会 中学生会・中学生広島巡礼
担当司祭

モンテロ・ガルシア・ホルヘ師

III. その他

(4月18日付)

教区外へ転出

(旧任命：京丹ブロック 担当司祭)

アントニオ・カマチョ師
／グアダルペ宣教会

2022年 京都司教区 共同宣教司牧 担当者一覧

2022年4月18日付

教区司教	大塚喜直	司教総代理	瀧野正三郎	本部事務局長	北村善朗
派遣	森田直樹	海外留学	大塚乾隆		

京都北部ブロック

*谷口秀夫 J.R.ジラルー ホセ・アントニオ C.

(丹後、西舞鶴、東舞鶴、福知山)

滋賀ブロック

*小立花忠 フェリペ C. ソ・ウォンハ
Sr.レオニダ・インデリブレ(協力)

(大津、唐崎、安曇川、草津、彦根、長浜)

<京都南部地区>

洛北ブロック

*ウイリアム S.B. ユン・サンホ 北村善朗

(衣笠<山国・宇津>、高野、小山、西陣、北白川)

洛東ブロック

*瀧野正三郎 菅原友明
Sr.ロサ C. (協力) Sr.テッシェー G. (協力)

(河原町、伏見、山科、桃山)

地区協力：花井拓夫 村上透磨

京丹ブロック

*一場 修 モンテロ G.ホルヘ

(西院、桂、長岡、九条、丹波)

山城ブロック

*福岡一穂 ホン・ユンハク
Sr.リーナ・ファラス(協力)

(田辺、宇治、精華、青谷、八幡)

奈良ブロック

*柳本 昭 G.ランディ
Sr.服部悦子(協力)
Sr.ポーリン・フェルナンデス(協力)
Sr.ローマ・ミンジ(協力)

(奈良、登美が丘、富雄、大和郡山、御所、
西大和、大和高田、大和八木)

<三重地区>

三重北部ブロック

*A.マチアス R.プルノ プリー・ヨハネ
(四日市、桑名、鈴鹿)

地区協力：ヴィクトール D.

三重南部ブロック

*奥村 豊 鶴山進栄 ホセ A.ゴンザレス
(津、久居、上野、名張、伊勢、松阪)

フィリピン人司牧担当

京都北部・南部: Sr. ヘンリエット
滋賀: Sr. ロリタ
三重北部: Sr. レティシア
三重南部: Sr. ロサリオ

*印はモデラートル

カトリック京都司教区現勢報告書 (2021年1月1日～12月31日)

I. 概況

人 口	7,086,424人 (京都府、滋賀県、奈良県、三重県)
信 者 総 数	17,794人 (含 聖職者)

求 道 者	61人
小 教 区	46
巡回教会	3

II. 司祭・修道者

司祭・修道士

	日本人		外国人	
	司 祭		修 道 士	
	日本人	外国人	日本人	外国人
司教	1		0	
京都教区	13	1		
チェジュ教区	0	2		
YBU	1	1		
グアダルペ宣教会	0	4		
フィリピン宣教会	0	2		
聖ヴィアートル修道会	0	2	0	1
エスコラピオス修道会	1	4		
カルメル修道会	2	0	1	0
ドミニコ会	2	0		
レデンプートル会	2	1		
サレジオ修道会	2	1	1(9)	0(1)
マリリスト会	1	0		
クラレチアン会	0	1		
オブスディ (属人区)	1	0		
合 計	25	19	2(9)	1(1)

() 内は助祭、修練者及び志願者数で外数

修道女

	日本人	外国人
イエスの小さい姉妹の友愛会	3	0
聖ヨゼフ修道会	15	0
ジョアンの幼きイエズス修道会	5	0
カルメル会	12	0
カソレットの聖ヨゼフ修道会	7(1)	0
聖母訪問会	4	0
ヌヴェール愛徳修道会	26	0
ノートルダム教育修道女会	44	2
聖ドミニコ女子修道会	5	0
聖ドミニコ宣教師修道女会	5	0
無原罪の聖母マリアの姉妹会	0	4
カルメル宣教師修道女会	0	6
マリアの娘マコビータ修道女会	0	0
合 計	126(1)	12

() 内は修練者及び志願者数で外数

在俗会

	日本人	外国人
聖マリア在俗会	10	0

神学生

	日本人	外国人
京都教区	2	0
修道会・宣教会	0	0
合 計	2	0

2021年 特定献金報告

コロナ下における献金のご協力、感謝申し上げます。

献金科目	総額(円)	送金先
世界子ども助け合いの日	1,443,594	教皇庁を通して、世界各地恵まれない子どもたちのため
四旬節愛の献金	1,556,284	カリタスジャパンを通して、国内外の必要なところへ
聖地のための献金 (聖金曜日)	785,519	教皇庁を通して、聖地エルサレムの教会へ
世界広報の日の献金	104,627	教皇庁を通して、世界の広報活動のため
聖ペトロ使徒座への献金	437,329	教皇庁を通して、教皇の活動のため
世界難民移住移動者の日の献金	354,245	中央協議会を通して、滞日外国人・難民援助のため
世界宣教の日の献金	484,712	教皇庁を通して、世界中の宣教地のために
アジア交流の日の献金	350,246	教区を通して、アジアの教会との交流のために
宣教地召命促進の日	484,610	教皇庁を通して、宣教地の司祭養成のために

Ⅲ. 小教区概況

教会名	信徒総数		ミサ参加			求道者	洗礼		堅信	結婚	転入	転出	死亡	教会学校	
	2020年	2021年	主日	復活祭	クリスマス		幼児	成人						信	未
総合計	17,548	17,588	2,682	3,716	5,061	61	162	88	225	31	123	98	195	477	278
京都北部ブロック															
1 丹 後	682	676	70	40	115	1	3	0	2	3	1	1	9	29	3
2 福 知 山	378	400	80	91	135	4	5	5	23	1	12	1	10	6	0
3 西 舞 鶴	248	239	45	75	85	0	0	0	1	0	0	7	2	0	0
4 東 舞 鶴	209	208	20	39	57	0	1	1	3	0	0	1	2	0	0
小 計	1,517	1,523	215	245	392	5	9	6	29	4	13	10	23	35	3
洛北ブロック															
5 衣 笠	395	386	70	70	120	2	0	1	4	0	3	0	7	13	0
5-① 宇 津	7	6	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5-② 山 国	12	12	7	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 小 山	148	145	20	23	25	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0
7 西 陣	161	160	40	40	40	1	0	1	3	0	4	1	2	5	0
8 高 野	413	413	50	70	80	2	2	1	2	2	9	6	6	18	0
9 北 白 川	503	498	80	0	110	0	1	2	5	0	4	6	3	37	0
小 計	1,639	1,620	271	207	388	5	3	5	14	2	20	14	20	73	0
洛東ブロック															
10 河 原 町	1,911	1,923	259	649	835	8	6	19	18	6	20	12	28	53	2
11 山 科	320	321	50	104	114	0	0	0	4	0	5	1	3	15	2
12 伏 見	336	343	100	235	201	0	5	1	3	2	1	8	2	12	8
13 桃 山	353	353	37	70	65	2	0	0	0	0	2	2	0	13	1
小 計	2,920	2,940	446	1,058	1,215	10	11	20	25	8	28	23	33	93	13
京丹ブロック															
14 丹 波	317	311	45	103	79	3	0	0	0	0	1	5	2	0	0
15 西 院	470	467	30	50	70	2	2	2	3	0	4	3	8	15	2
16 九 条	284	284	40	50	65	0	2	0	1	0	0	0	2	6	0
17 桂	445	447	40	70	110	3	0	0	0	1	7	3	4	6	3
18 長 岡	260	259	40	45	60	1	0	1	4	0	4	4	1	0	0
小 計	1,776	1,768	195	318	384	9	4	3	8	1	16	15	17	27	5
山城ブロック															
19 宇 治	533	531	70	47	102	2	2	0	2	0	2	1	4	2	2
20 青 谷	180	179	17	24	37	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0
21 八 幡	170	168	20	0	31	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
22 田 辺	398	397	40	79	110	0	0	0	0	0	2	1	2	22	9
23 精 華	180	177	215	0	39	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
小 計	1,461	1,452	362	150	319	2	2	1	2	0	4	2	11	24	11
京都府合計	9,313	9,303	1,489	1,978	2,698	31	29	35	78	15	81	64	104	252	32

教会名	信徒総数		ミサ参加			求道者	洗礼		堅信	結婚	転入	転出	死亡	教会学校	
	2020年	2021年	主日	復活祭	クリスマス		幼児	成人						信	未
奈良ブロック															
24 富雄	323	319	40	55	70	0	0	1	1	0	1	0	5	10	0
25 登美が丘	535	532	60	90	120	5	0	4	9	0	2	5	4	9	229
26 奈良	1,079	1,070	80	70	90	5	2	2	2	2	3	8	9	18	0
27 大和郡山	353	350	60	60	70	0	0	0	0	0	2	0	5	3	0
28 西大和カトリックC	256	255	35	55	55	0	1	0	4	1	5	2	4	14	0
29 大和高田	246	279	35	0	80	0	0	0	1	1	1	2	2	2	0
30 大和八木	322	322	32	0	70	1	0	0	4	0	2	0	1	0	0
31 御所	121	124	20	25	0	0	0	1	1	0	4	0	2	0	0
奈良県合計	3,235	3,251	362	355	555	11	3	8	22	4	20	17	32	56	229
滋賀ブロック															
32 安曇川	88	85	14	23	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0
33 唐崎	274	276	0	0	81	0	0	0	6	0	6	3	1	28	10
34 大津	563	558	35	0	99	0	0	0	0	0	7	1	7	17	0
35 草津(含甲賀)	738	729	75	178	340	0	4	0	15	1	3	4	8	0	0
36 彦根	283	282	48	51	95	1	9	5	7	0	0	1	6	18	0
37 長浜	92	94	40	120	80	0	2	0	6	0	0	0	0	5	0
滋賀県合計	2,038	2,024	212	372	695	1	15	5	34	1	16	9	26	70	10
三重北部ブロック															
38 桑名	289	285	93	113	121	0	2	0	1	2	3	3	2	0	0
39 四日市	695	692	156	279	256	0	45	13	28	3	1	4	5	31	4
40 鈴鹿	314	354	100	90	115	3	25	14	16	3	1	1	3	0	0
小計	1,298	1,331	349	482	492	3	72	27	45	8	5	8	10	31	4
三重南部ブロック															
41 上野	394	396	40	100	110	1	4	2	19	3	0	0	2	31	0
42 名張	231	232	20	0	80	0	0	1	1	0	0	0	0	14	0
43 津	372	397	110	150	120	9	25	4	18	0	0	0	4	0	0
44 久居	179	179	40	80	100	3	2	2	2	0	0	0	2	22	3
45 松阪	321	314	40	130	120	2	12	2	5	0	1	0	9	1	0
46 伊勢	167	161	20	69	91	0	0	2	1	0	0	0	6	0	0
小計	1,664	1,679	270	529	621	15	43	13	46	3	1	0	23	68	3
三重県合計	2,962	3,010	619	1,011	1,113	18	115	40	91	11	6	8	33	99	7
総合計	17,548	17,588	2,682	3,716	5,061	61	162	88	225	31	123	98	195	477	278

2022年4月1日
カトリック京都司教区
本部事務局



典礼委員会担当司祭 菅原友明

今月のポイント

「主よ、いつくしみをわたしたちに」

「あわれみの賛歌」から

「いつくしみの賛歌（キリエ）」へ

私たちの心からの嘆き、切なる願い、そして、神への限らない信頼が込められた「主よ、あわれみたまえ」という言葉は、あまりにもしっくりりとなじんでいる祈りではないでしょうか。新しい式次第では、これが「主よ、いつくしみをわたしたちに」と変更されることになりました。この変更には二つの事情があるようです。まず一つは式文の口語への統一というこ

とです。現行のミサは口語で行われていますが、四つの賛歌、すなわち、あわれみの賛歌、栄光の賛歌、感謝の賛歌（聖なるかな）、平和の賛歌（神の小羊）の部分には文語体が残存していました。今回、これらの賛歌もすべて口語体に改められます。

それならば「主よ、あわれんでください」に変えればいいのでは、とのご意見もあるでしょうが、ここに二つ目の事情があるようです。詳しい経緯はわかりませんが、「あわれみ」という日本語が背負っている社会的意味合いが熟考されたことは推察できます。2015年の特別聖年の際に、日本語表記をめぐって「あわれみ」か「いつくしみ」かの議論があり、最終的に「いつくしみの特別聖年」と決まったことなども思い出されます。

今回の改訂の理由としては、「この賛歌がもつ、いつくしみに満ちた主をほめたたえるという特徴をふまえ、現行版の『あわれみ』を『いつくしみ』に変更しました」（※1）と説明されています。まさしく主はいつくしみに満ちた方です。特別聖年の際の教皇フランシスコの大勅書の言葉を思い起こしましょう。「いつくしみー、それはわたしたちの罪という限界にもかかわらず、いつも愛されて

いるという希望を心にもたらずもので、神と人が一つになる道です」（※2）。罪の自覚のうちにも主への信頼をいだいて「主よ、いつくしみをわたしたちに」と呼びかける私たちの「嘆願」が、そっくりそのまま主をほめたたえる「賛歌」になっていく妙味にこそ、主のいつくしみが躍如していると云えます。嘆願されるまでもなく無限のいつくしみを私たちに注いでいる主にとって、私たちの嘆願こそが即賛美なのです。

なお、この賛歌はラテン語規範版でも「キリエ、エレイソン」とギリシア語のままでも唱えられている箇所であり、今回の改訂では日本語ミサでも「キリエ、エレイソン」と唱えることも可能となります。タイトルも「あわれみの賛歌」から「いつくしみの賛歌（キリエ）」に変更されます。なお、ミサ曲を歌唱する場合はこれまで通り、「主よ、あわれみたまえ…」と歌うことができます。

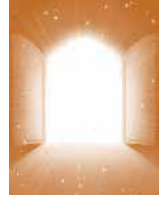
※1 カトリック中央協議会『新しい「ミサの式次第」と第一〜第四奉献文」の変更箇所』24頁（傍点は筆者）

※2 同『イエス・キリスト、父のいつくしみのみ顔ーいつくしみの特別聖年の大勅書ー』6頁（第2項）

2022年度 京都司教区オンライン聖書講座

人はなぜ痛み、苦しむのか

—聖書からの問い—



	配信日	テーマ	講師
	4/28	はじめに 企画の意図 講座の構成の解説	村上 透磨 (京都司教区司祭)
1	5/12	義人ヨブの問い—ヨブ記より— なぜわたしは苦しまねばならないのか	大塚 喜直 (京都司教区司教)
2	5/26	罪を犯した人祖—創世記3章より— 罪を犯したから人は苦しむことになった	北村 善朗 (京都司教区司祭)
3	6/9	民の痛みを見た神—出エジプト記— 民の痛みは神のあわれみが現れるため	中川 博道 (カルメル修道会司祭)
4	6/23	苦しむもべ—イザヤ書より— 民は深い淵から叫ぶ 聖書の中に「わたし」を見出す	澤田 豊成 (聖パウロ修道会司祭)
5	7/7	ベツレヘムと十字架 イエスが眠る飼葉おけとイエスの最期を支える十字架の木	大塚 乾隆 (京都司教区司祭)
6	7/21	彼は試みに遭い 荒野の誘惑の3つのポイント イエスは苦しむ人とひとつになる	西 経一 (神言修道会司祭)
7	9/8	貧しい人に福音を告げ知らせる 真福八端と「最も小さい者の一人にしたのはわたしにしてくれたこと」	菅原 友明 (京都司教区司祭)
8	9/22	み言葉と糧で養うイエス パンの奇跡と聖体の秘跡の制定	一場 修 (マリスタ会司祭)
9	10/6	病む人に寄り添うイエス あわれに思い、近寄り、手を差し出す神 放蕩息子と良いサマリア人	柳田 敏洋 (イエズス会司祭)
10	10/20	主よ、目と耳を開いてください 見えない人、聞こえない人のいやしを通して	いより 伊従 信子 (ノートルダム・ド・ヴィ会員)
11	11/10	イエスはすべての弱さを背負い 十字架の死を遂げ復活するイエスは、あらゆる苦しみに勝った	阿部仲麻呂 (サレジオ修道会司祭)
12	11/24	あなたは神の子メシアです 聖書の言葉と教皇フランシスコの文書を通して	鈴木 信一 (聖パウロ修道会司祭)

期 間：2022年5月～11月 (全12回)

配信日時：上記木曜日 10時30分配信 (講座時間60～80分程度)

配信方法：YouTube申込者限定配信 (1か月間録画視聴可能)

申 込：詳細は小教区掲載のポスター、京都司教区のホームページをご覧ください



お申し込み・お問い合わせ **カトリック京都司教区聖書委員会**

TEL/075-366-6609 (月～木 9:30～16:00 金 9:30～12:00)

e-mail/seisho@kyoto.catholic.jp



トマソのじぶな

「復活——主の憐れみに出会う日か」

復活。頭で考えたってわかりません。理解しようとしても、十分にはできません。復活された主を、ただ信仰によって見る以外できません。

聖書の中で、復活された主との出会いを生き生きと感じた聖人たちがいます。ペトロ、トマス、マグダラのマリア、エマオへの弟子たち…。その中でもマグダラのマリアとの出会いは、なんと心温まるものでしょう(ヨハネ20・11-18参照)。

この聖書の記事と、あの姦通の女との出会い(ヨハネ8・2-11参照)をだぶらせると、復活の出会いの恵みがいかにわかりのものか悟れるように思えます。そしてこの二人の中に、そっと自分を忍び込ませます。

私は若き頃、*副助祭の叙階の恵みを受けてからこの方、ずっとこの思いの中に入り込んで、永久に主の憐れみを歌い続けたいと願っています。ああこれは特に御ミサの度毎に味わう恵みの体験です。そこで出会うイエスさま、特に聖体拝領を通して出会う方は、あの復活された方、マグダラのマリアが出会ったイエスさまなのです。

広報委員会担当司祭 村上透磨



*第一バチカン公会議前は、「副助祭」という叙階制度がありました。村上神父は、その最後の世代のようです。お聞きしましたら、副助祭の叙階を受けるといふことは、とても大きな決断の時であったと、遠い日を思い出しながら語ってくださいました。

編集部

青年の皆さん、こんにちは。いかがお過ごしですか？

新年度を迎え、進学や就職などで新しい環境に移られる方も多いのではないのでしょうか？ この機会に私たちの活動を紹介させていただきます。

私たち青年センターは、教区内の青年の諸活動をバックアップするための機関であり、教区を越えた青少年活動の窓口としても活動しています。時には合宿やイベントも主催し、同じ信仰をもつ同年代の仲間たちとの分かち合い、交流を通して、神様や自分自身の信仰と向き合うことを大切にしています。

コロナ禍で様々な制約も多いですが、5月には「春プロジェクト」という新青年の歓迎会を兼ねた合宿を行う予定です。交流がメインのイベントで、初めて青年活動に参加するにはもってこいです。紹介と言いつつ告知までしてしまいました…(汗)。詳しくはHPでご案内いたします。ぜひご確認ください。

新しい青年の皆さんとお会いできることを楽しみにしています。今年度もよろしく
運営委員/田辺教会 松浦隼人

つながりネットワーク 聖めようプロジェクト

京都カトリック青年センター

青年センターは、教区若者による青少年活動について
京都教区の窓口となるとともに、京都教区内の各教会、
青年の各活動をバックアップするための機関です。



← 青年センターのHPも見てね！

青年センターあんな

大塚司教の予定

最新の情報は京都司教区のホームページにてご確認ください。



4月のお知らせ

教 区

福音宣教企画室

「司教年頭書簡分かち合い募集」

メッセージを寄せていただく方法は以下の3つです。

①グーグルフォーム

<https://forms.gle/8YAwWMmA6g4YpN6W8>

②メール

fukuin.kyoto@gmail.com

③郵送

〒602-0934

京都市上京区新町通一条殿町 502-1

カトリック西陣教会 青年会館内

福音宣教企画室

メール、お手紙には以下の4点を必ず明記してください。

- ①ブロック、教会名(または修道会名など)
- ②氏名★ニックネームでも構いません
- ③読んだ箇所 例：年頭書簡〇番を読んで
- ④感想や気づき (150字程度以内)



諸 団 体

京都カトリック混声合唱団

練習：10日Ⓜ 14:00 洛星宗教研究館
23日Ⓜ 18:00

ミサ奉仕後 河原町教会聖堂
現在活動休止中。再開時、団員には連絡します。

問合せ：075(951)4283 則武 隆

コーロ・チェレステ (女声コーラス)

練習：7日Ⓜ、28日Ⓜ 10:00

河原町教会 2階楽廊

問合せ：075(701)3303 岡田久美

聴覚障がい者の会

手話表現学習会 (聖書と典礼)

日時：28日Ⓜ 13:00

場所：希望の家地域福祉センター

住所：京都市南区東九条東岩本町 31-10

※新型コロナの状況により中止となる場合もあります。

問合せ：TEL・Fax：075(723)1135 傳裕子

広報委員会

教区時報の6月号の原稿締切日は4月18日Ⓜです。

訃 報

ホセ・モンロイ・ペレイラ神父様
(グアダルペ宣教会)

2022年1月31日
メキシコにて帰天。
83歳。

叙階後、27歳で来日し2017年に帰国されるまで、50年以上にわたり日本での宣教活動に献身してくださいました。神父様の永遠の安息のため、お祈りください。



心のともしび

ラジオ番組案内 (全国34局で放送)

KBS京都 Ⓜ～Ⓧ 朝5:55

Ⓧ 朝5:15

ラジオ関西 Ⓜ～Ⓧ 朝5:00

Ⓧ 朝6:05

4月のテーマ「時」

ホームページもご覧ください。

<https://www.tomoshihi.or.jp>



点訳版「京都教区時報」〈無料〉ご希望の方は『カ障連大阪フレンドリー点字部』嶽崎(たけざき)裕子さんまでお申込みください。
Tel・Fax/079(431)8601